

## ドライブラリーとは

ドライブラリーとは車を使ったゲームです

コマ図と呼ばれる地図に従って走行し、クイズに答えたり距離計測しながらドライブするゲームです。



スピードやタイムを競うラリーではなく、クイズの解答や主催者が測った距離との差などの点数により減点法で順位を付けます。乗用車で誰でも楽しめます。距離の測定にはトリップメーターを使用します。

一人でも走行出来ますが、コマ図や問題を探しながらの走行になりますので、できればナビゲーターに地図を読んでもらい2名以上でドライブすることをおすすめします。

## ドライブラリーの走り方

1. スタートからゴールまでコマ図に従って走行します。
2. コマ図のない交差点は「道なり走行」します
3. 一般道を一般車として走行しますので交通ルールとマナーを守り、安全第一で参加して下さい。

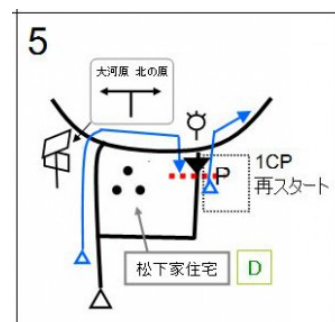
おおしかクイズ&ラリーではクイズィークラスは問題のみ、ラリークラスは問題と距離を採点します。

### コマ図

コマ図とは交差点などの様子を示す略地図です。

△から▲の方向へ走行します。スタートやチェックポイントなどは赤線などでコマ図上に示されます。

図の例では△から突き当り、道標看板の T 字路を右折、次のカーブミラーがある T 字路を右折すると駐車場の入口に 1CP(チェックポイント)があり近くに問題 D があります。チェックポイントで距離を記録し問題 D を解きます。



再スタートは進入時と反対方向に出発、1CP でトリップメーターをリセットして再スタートします。

再スタート後 T 字路を右折します。

## チェックポイント

チェックポイント(CP)とは走行中に距離を測る地点です。  
コマ図とは別に写真などが示されます。

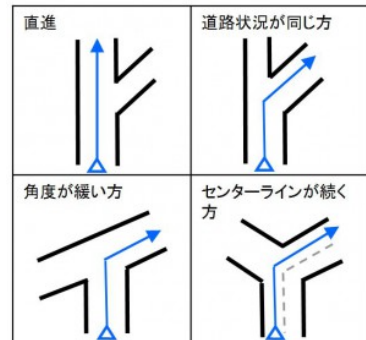
例では「松下家住宅駐車場入り口のコンクリート疑木外柵、切れ目の柱」となっていますので写真中柵、一番奥の柱になります。



## 道なり走行

全ての交差点にコマ図があるわけではありません。  
コマ図のない交差点は「道なり走行」します。

基本は直進、角度が緩い方、道路状況が同じ方、センターラインや路側ラインが続く方へ進みます。



## 記号

コマ図では記号で目標物等が表されます。  
地図記号などもよく使われます。

現地状況に応じて略されたり強調される場合もあります。

	カーブミラー 丸形
	カーブミラー 角形
	信号
	橋
	トンネル
	駐車場
	郵便局
	看板、道標、案内板
	道路標識

## 必ず守らなければならない注意事項

交通規則を遵守し、安全運転を心がけて参加してください。民家の近くでは特にスピードを落とし、飛び出しには十分注意して走行すること。

夜間走行は絶対にしないこと。また社会常識や参加者間の常識に著しく反した行動を断じて慎むように願います。

CPやクイズの場所は必ずしも道幅が広い所ばかりではありません。他のクルマに迷惑にならないように左に寄せるよう心がけてください。

クイズは自力で解くこと。答やヒントを関係者に問い合わせることは迷惑になるのでやめる事。

## 距離測定(ラリークラスのみ採点)

トリップメーターを使用してチェックポイント(cp)ごとの距離を測定します。

自車と試走車との差をオドメーターチェックポイント(OD)の数値を使って補正し、距離を解答します。

### オドメーターチェックポイント

オドメーターチェックポイント(OD)とは主催者がコースを試走し、距離を測定した車と自車の距離計との差を補正するために試走車の距離が明示されているポイントです。

自車の距離 $\times$ 補正係数=試走車の距離

よって

補正係数=試走車の距離 $\div$ 自車の距離



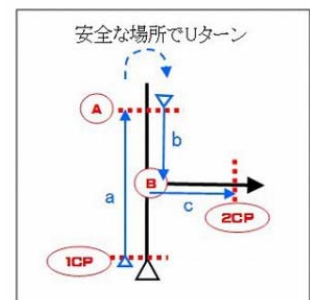
これで自車のトリップメーターで測定した距離に補正係数をかければ回答距離となります。ただし、駆動方式やライン取りなどで誤差が出ます。アップダウンや急カーブなどでは誤差が大きくなります。これらも加味して補正を考えるのも楽しいです。

計算はゴールしてからゆっくりと出来ますので走行中は安全運転で、ミスコースしないように走行して下さい。通常はスタートから最初のチェックポイント(1CP)の間にあります。

### ミスコースした場合

ミスコースに気が付いた地点を A、正しいコースへの復帰点を B とします。

1. 前 CP から A 地点までの距離を控え、これを距離 akm とします。
2. A 地点から B 地点までの距離を控え、これを距離 bkm とします。
3. B 地点から次の CP までの距離を控え、これを距離 ckm とします。
4. 前 CP から次 CP までの距離は a-b+c km となります



ミスコースした地点から戻る場合、右車線と左車線で距離が同じとは限りません。より誤差を少なくするためには、まめに目標物を見つけて距離を控えておきます。

ミスコースした場合には、距離が控えてある地点まで戻ってそこから計り直し後で足し算します。交差点などでどちらか迷った場合は必ず距離を控えましょう。

距離計測しながら走行すると、よりドライブラリーの醍醐味が味わえます。クイズィクラスご参加の方もぜひ距離計測にチャレンジしてみてください。